平成28年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	英語5(English 5)			授業コード	A027903
担当教員名	吉川 知子			科目ナンバリングコード	A30309
配当学年	2, 3, 4	開講期	前期		
必修・選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	修生は全てプレースメントテスト(レベルチェックテスト)を受験しそのスコアに従って決められた講義に出席する。				
受講心得	講義スタイルではなくタスクを実際に行うことにより進んでいく授業スタイル。毎回完全参加型で評価も参加意欲に重点を置いている。				
教科書					
参考文献及び指定図書					
関連科目					

授業の目的	英語でプレゼンテーションができるようになる。
授業の概要	自分の考えを英作文し、プレゼンテーションする。その仕方、リサーチの方法等も学んでいく。反省、自己評価などでより良いものを作り直す方法を学ぶ。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : Placement Test	
第 2 週 : 英語5の受講心得等の説明など。自己紹介	
第 3 週 : 22. Losing Touch 出身地の紹介 / 良いプレゼンテーションとは？基礎 / 英文の構成	
第 4 週 : 10 The Computer Nut 好きな--の紹介 / 実際のプレゼンテーション / 英文の構成	
第 5 週 : 2 TV or Not TV? 手順の説明 / 理想のプレゼンテーション / 英文の構成 / 正しい評価の仕方	
第 6 週 : 3, 4, 5週目の中からもう一度テーマを選びプレゼンテーション発表1	
第 7 週 : 15. Drinking Workers 世間に訴えたいこと / 発表の反省、評価 / ディスカッション	

第 8 週 ： 8. Stanley in Love 大学生とは？ ／ ディスカッション	
第 9 週 ： 4. Cosmetic Surgery 賛成？反対？理由を述べる ／ ディスカッション	
第10週： 7、8、9週目の中からもう一度テーマを選びプレゼンテーション発表2	
第11週： プレゼンテーション大会準備、練習1	
第12週： プレゼンテーション大会準備、練習2	
第13週： プレゼンテーション大会予選 ／ 準備	
第14週： プレゼンテーション大会	
第15週： プレゼンテーション大会予選の反省、評価 ／プレゼンテーション大会の反省、評価	
第16週： 期末試験	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	
地域志向科目		
備考		

〇単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	問題や改善点を積極的に訂正できる
【知識・理解】	講義内で学んだものを定着させる。
【技能・表現・コミュニケーション】	わかる、わからないなどの意思表示、積極的な質問等でコミュニケーションを図る。
【思考・判断・創造】	自主的に考えそれを他の学生とシェアする。

〇成績評価基準（合計100点）	合計欄	100点

到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		10点	50点
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	20点		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。			10点
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		10点	

（「人間力」について）
※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安

成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	わからない箇所について自分なりに理解しようとしている態度が見えるか。
発表・その他（無形成果）	講義に積極的に参加し、基本的に毎回講義に出席していること、発言すること。